慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

| | |
|---|---|
| Title | 三田哲学会活動報告 |
| Sub Title | |
| Author | |
| Publisher | 三田哲學會 |
| Publication year | 2018 |
| Jtitle | 哲學 (Philosophy). No.141 (2018. 3) ,p.125- 126 |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | |
| Genre | |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000141-0125 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 三田哲学会活動報告

**〈三田哲学会　2017 年度総会議事録〉**

日　時：2017 年 5 月 24 日（水）12：15〜13：15
場　所：三田・研究室棟 1 階　A・B 会議室
出席者：金子，荒畑，柏端，田中，上枝（哲学専攻），山内，石田（倫理学専攻），遠山，金山，中尾（美学美術史専攻），岡原，岡田，杉浦（社会学専攻），皆川（心理学専攻），藤澤（教育学専攻），佐川（人間科学専攻，書記）

会長挨拶

**報告事項**

1. 編集担当報告
   - 『哲学』138・139 号が刊行されたこと，部数は 1200 部であったこと，刊行・納入は 4 月で会計管理上は 2017 年度分で処理されたことについて報告があった.
   - 三田哲叢書の続刊については，適宜進行している旨，報告があった.

2. 庶務担当報告
   - 2016 年度には三田哲学会講演会 16 件，学会共催 2 件がなされたことが報告された.
   - 『哲学』138・139 号の発送を終えたことが報告された．宛先不明で 3 件が戻ってきたため，会員情報の管理のあり方について今後議論を続けていく必要があることが指摘された.

**協議事項**

1. 新入会員の承認について
   - 12 名の入会が承認された.

2. 2017 年度の役員について
   - 岡原（会長：社会学），山内（幹事長：倫理学），佐川（庶務 2 年目：人間科学）・中尾（庶務 1 年目：美学美術史），皆川（会計 2 年目：心理学）・田中（会計 1 年目：哲学），藤澤（編集 2 年目：教育学）・岡田（編集 1 年目：社会学），遠山（会計監査：美学美術史）という新体制が承認された.

3. 2016 年度決算報告および監査報告
   - 一般会計案・特別会計案が提案され，それぞれ承認された.
   - 叢書 6 冊のうち 1 冊は一般会計から支出される予定である旨，報告があった.

4. 2017 年度予算案
・予算案が提案され，承認された.

5. その他
講演会関係について以下の事項が提案され承認された.
・教員 1 人あたり年間 6 人分の申請分が上限だが，1 回のイベントでの助成は 3 人を上限とする.
・補助金の支払いは一律 3 万円とする．慶應義塾専任教員や大学院生には支出しない.
・3 月 15 日までに開催される研究会を補助対象とする．また報告書は 3 月 25 日までに必ず提出する．3 月 16 日から 31 日に開催される研究会には支出しない.
・海外研究者への支払いは申請者が立替払をすることとする．報告書の提出後に申請者へ振り込まれる.
・講演会のお知らせを文学部 HP のイベントカレンダーにも掲載することとする.
・会計幹事から研究活動推進費の会計締切を 2 月末にすることが提案され，承認された.
・HP 上に掲載された各専攻の文献一覧表は，各専攻で修正・更新の有無を決定し，更新する場合は 12 月までに提出することを決定した.
・幹事会は年度末にも開き翌年度の事業等を確認しておく必要があることが確認された.